

弊社製品における「うるう秒」の対応について

アライドテレシス株式会社
2016年11月24日

概要

平成29年（2017年）1月1日（日）に「うるう秒」の調整が行われます。そのため、弊社製品における「うるう秒」への対応を以下に記載致します。

うるう秒 調整について

平成29年（2017年）1月1日（日）午前8時59分59秒と午前9時00分00秒の間に「8時59分60秒」を挿入します。

各製品への影響

下記の表は、製品カテゴリ別に各製品シリーズにおいて、うるう秒の影響および対処の要否についてまとめております。
表中の「○」は同行の項目に記載された製品シリーズがどのパターンに該当しているかを示しております。

スイッチ製品

対処の要・不要	うるう秒による通信への影響ありません。対処は不要です。			
うるう秒による影響	うるう秒による通信への影響はございません。本分類の機種におけるNTP機能ではうるう秒に対応しているため、うるう秒の実施後、標準時とのずれは自動的に補正されます。ただし、NTPによるうるう秒の挿入は、NTPの仕様上、うるう秒実施時刻よりも1時間程度遅くなることがあります。	うるう秒による通信への影響はございませんが、NTP使用時に次の同期が行われるまで時計が1秒進んだ状態になります。また、NTP無効時はうるう秒のあと1秒進んだ状態になります。	うるう秒による通信への影響はございませんが、SNTP使用時に次の同期が行われるまで時計が1秒進んだ状態になります。また、SNTP無効時はうるう秒のあと1秒進んだ状態になります。	うるう秒による通信への影響はございません。また、時計(RTC)に関する機能を有していないため、時刻に対する影響もありません。
AT-SBx8100シリーズ AT-SB x 908 AT-x930 シリーズ AT-x900シリーズ AT-x600シリーズ AT-x610シリーズ AT-DC2500シリーズ(Ver.5.4.4A-0.1以降) AT-x510シリーズ AT-IX5-28GPX AT-x510Lシリーズ AT-x310シリーズ AT-x230シリーズ AT-x210シリーズ AT-x200シリーズ AT-SH510シリーズ AT-SH310シリーズ AT-SH230シリーズ AT-SH210シリーズ AT-XS900MXシリーズ AT-GS900MXシリーズ	○			
対象製品名 SwitchBlade 4000 シリーズ 8300シリーズ 8400シリーズ 8700シリーズ		○		
SwitchBlade x3100シリーズ AT-DC2500シリーズ(Ver.2.5.4.1以前) 9400シリーズ FS900Mシリーズ FS808M V2 IA810M GS900SSシリーズ FS900M-PSシリーズ GS908M V2-4PS GS900M V2シリーズ GS950シリーズ			○	
GS948S V2 FS816M FS816S FS808TP V1 GS908S-TP V2 その他のNon-Managementスイッチ*				○

* 「Non-Managementスイッチ」とは、コンソールやGUIによる管理機能を有しないスイッチ全般を示しております。

ルータ製品

対処の要・不要		うるう秒による通信への影響ありません。対処は不要です。			
うるう秒による影響	うるう秒による通信への影響はございません。本分類の機種におけるNTP機能ではうるう秒に対応しているため、うるう秒の実施後、標準時とのずれは自動的に補正されます。ただし、NTPによるうるう秒の挿入は、NTPの仕様上、うるう秒実施時刻よりも1時間程度遅くなる場合があります。	うるう秒による通信への影響はございませんが、NTP使用時に次の同期が行われるまで時計が1秒進んだ状態になります。また、NTP無効時はうるう秒のあと1秒進んだ状態になります。	うるう秒による通信への影響はございませんが、SNTP使用時に次の同期が行われるまで時計が1秒進んだ状態になります。また、SNTP無効時はうるう秒のあと1秒進んだ状態になります。	うるう秒による通信への影響はございません。また、時計(RTC)に関する機能を有していないため、時刻に対する影響もありません。	
	AT-AR4050S AT-AR3050S AT-AR2050V AT-AR2010V	○			
	AR415S AR550S AR560S AR570S ARX640S		○		
	AR260S V2			○	

無線LAN製品

対処の要・不要		うるう秒による通信への影響ありません。対処は不要です。			
うるう秒による影響	うるう秒による通信への影響はございません。本分類の機種におけるNTP機能ではうるう秒に対応しているため、うるう秒の実施後、標準時とのずれは自動的に補正されます。ただし、NTPによるうるう秒の挿入は、NTPの仕様上、うるう秒実施時刻よりも1時間程度遅くなる場合があります。	うるう秒による通信への影響はございませんが、NTP使用時に次の同期が行われるまで時計が1秒進んだ状態になります。また、NTP無効時はうるう秒のあと1秒進んだ状態になります。	うるう秒による通信への影響はございませんが、SNTP使用時に次の同期が行われるまで時計が1秒進んだ状態になります。また、SNTP無効時はうるう秒のあと1秒進んだ状態になります。	うるう秒による通信への影響はございません。また、時計(RTC)に関する機能を有していないため、時刻に対する影響もありません。	
	UWCシリーズ TQシリーズ	○			
	エクストリコム無線LANシリーズ	○			
	MWS GPシリーズ	○			
対象製品名	MWS APシリーズ	○			

メディアコンバーター 製品

対処の要・不要		うるう秒による通信への影響ありません。対処は不要です。			
うるう秒による影響	うるう秒による通信への影響はございません。本分類の機種におけるNTP機能ではうるう秒に対応しているため、うるう秒の実施後、標準時とのずれは自動的に補正されます。ただし、NTPによるうるう秒の挿入は、NTPの仕様上、うるう秒実施時刻よりも1時間程度遅くなる場合があります。	うるう秒による通信への影響はございませんが、NTP使用時に次の同期が行われるまで時計が1秒進んだ状態になります。また、NTP無効時はうるう秒のあと1秒進んだ状態になります。	うるう秒による通信への影響はございませんが、SNTP使用時に次の同期が行われるまで時計が1秒進んだ状態になります。また、SNTP無効時はうるう秒のあと1秒進んだ状態になります。	うるう秒による通信への影響はございません。また、時計(RTC)に関する機能を有していないため、時刻に対する影響もありません。	
	AT-MCF2000	○			
	AT-MC230 MC2601			○	
	対象製品名	その他のメディアコンバーター			○

バーチャルAMFアプライアンス

対処の要・不要		うるう秒による通信への影響ありません。対処は不要です。			
うるう秒による影響	うるう秒による通信への影響はございません。本分類の機種におけるNTP機能ではうるう秒に対応しているため、うるう秒の実施後、標準時とのずれは自動的に補正されます。ただし、NTPによるうるう秒の挿入は、NTPの仕様上、うるう秒実施時刻よりも1時間程度遅くなることがあります。	うるう秒による通信への影響はございませんが、NTP使用時に次の同期が行われるまで時計が1秒進んだ状態になります。また、NTP無効時はうるう秒のあと1秒進んだ状態になります。	うるう秒による通信への影響はございませんが、SNTP使用時に次の同期が行われるまで時計が1秒進んだ状態になります。また、SNTP無効時はうるう秒のあと1秒進んだ状態になります。	うるう秒による通信への影響はございません。また、時計(RTC)に関する機能を有していないため、時刻に対する影響もありません。	
対象製品名	AMF コントローラー AT-VA-AC10	○			
	AMF マスター AT-VA-AM20L	○			

SDN/OpenFlowコントローラー

対処の要・不要		うるう秒による通信への影響ありません。対処は不要です。			
うるう秒による影響	うるう秒による通信への影響はございません。本分類の機種におけるNTP機能ではうるう秒に対応しているため、うるう秒の実施後、標準時とのずれは自動的に補正されます。ただし、NTPによるうるう秒の挿入は、NTPの仕様上、うるう秒実施時刻よりも1時間程度遅くなることがあります。	うるう秒による通信への影響はございませんが、NTP使用時に次の同期が行われるまで時計が1秒進んだ状態になります。また、NTP無効時はうるう秒のあと1秒進んだ状態になります。	うるう秒による通信への影響はございませんが、SNTP使用時に次の同期が行われるまで時計が1秒進んだ状態になります。また、SNTP無効時はうるう秒のあと1秒進んだ状態になります。	うるう秒による通信への影響はございません。また、時計(RTC)に関する機能を有していないため、時刻に対する影響もありません。	
対象製品名	AT-SESC-BaseST AT-SESC-APL	○			
	対応スイッチ	○			
	対応アクセスポイント		○		